

## 平成24年度 健康づくり標語・健康づくりグループ 表彰の受賞者が決定しました!

平成24年11月26日に知事室で表彰式を行いました！

### 健康づくり標語 1,090作品(人数773人)応募

(講評：島根県俳句協会 顧問 富田 郁子 氏)

賞	作 品 ・ 氏 名
島根県 知事賞 (3)	ありがとう ごめんなさい 心をつなぐ 素直な言葉 小松原 遥奈さん(浜田市・中学生) 講評／ありがとうは感謝のことば、ごめんなさいはあやまちをわびる言葉。共に心が通じ合う言葉である。5.5.7.7と韻が踏んでおり言葉のひびきもよい。
	ばあちゃんの 工夫が活きてる 夕ごはん 岩佐 美香さん(雲南市・高校生) 講評／標語は声に出して読むもの。5.7.5の韻文で口誦性に富み覚えやすい。家族の為に栄養に富む料理を工夫するおばあちゃんへの感謝を通して、家族の豊かな食生活と和やかな夕食の様子が想像できる。
	いい汗と 笑顔で延ばそう 健康寿命 三輪 郁夫さん(安来市・一般) 講評／「運動や仕事を通して流すいい汗」「明るくにこにこした人には自然と幸福が訪れると言われる笑顔」は健康のもと。寿命を延ばすにはこの実行が大切。自分自身に呼びかける標語。
健康長寿しまね 推進会議会長賞 (3)	ごはんとき うちはいつもノーテレビ たくさんはなすがっこうこと 新井 杏和華さん(出雲市・小学生) 下を向くな 顔をあげてごらん 笑顔のみんなに会えるから 崎原 純菜さん(邑南町・高校生) 人の輪に 入って生まれる 心の和 棚木 哲男さん(益田市・一般)
入選 (11)	堀 孝太郎さん(大田市・小学生) 新森 共朗さん(浜田市・小学生) 安井 祐貴さん(出雲市・小学生) 小松原 藍子さん(浜田市・中学生) 床並 亜有子さん(浜田市・中学生) 德田 晃平さん(浜田市・中学生) 福田 健也さん(松江市・高校生) 渡邊 悠斗さん(飯南町・高校生) 中川 賢広さん(出雲市・一般) 漆谷 宏司さん(出雲市・一般) 木村 文明さん(浜田市・一般)

### 健康づくりグループ…県表彰 18グループ応募

賞	グ ル ー プ 名 ・ 内 容
島根県 知事賞 (3)	東出雲町糖尿病友の会 ほがらかクラブ(松江市) 糖尿病患者・家族を中心に、講演会や食事療法研修会など開催。活動は健康づくり全般と幅広い。地域にも広く参加を促し、積極的に糖尿病と合併症予防の啓発を行っている。
	田津の健康を守る会(江津市) 地区的住民の送迎により、家に閉じこもりがちな高齢者が公民館で行われる健康づくり活動に参加できており、健康の維持管理と引きこもり防止に繋がっている。
	港町自治会 健康福祉部(隠岐の島町) 自治会に健康づくり活動を位置づけて活動している。健康づくりの啓発や高齢者の体力づくり・閉じこもり防止の会を毎月実施し、年1回の「健康福祉祭」で、活動のまとめや発表を行っている。
健康長寿しまね 推進会議会長賞 (3)	片江地区健康教室(松江市) 月4回定期的に活動している。文化祭等の公民館行事で参加者と一緒にストレッチ体操を行い、好評を得ている。
	西区体操グループ(邑南町) 地区住民の健康づくり活動として、毎週1回の会員の集まりを35年以上継続。会員や地区住民の交流の場や生きがいづくりに貢献している。
	都治コミュニティ協議会 健康推進部会(江津市) 19年以上にわたり幅広い健康づくり活動に取り組み、独自に情報誌や活動集を発行するなど、地域全体に健康づくりの取組が浸透している。他地区に比べ健診受診率も高い。



【表彰式の様子】受賞者の皆さん

「第二次健康長寿しまね推進計画」(健康増進計画)ができたよ。「健康長寿日本一」を掲げ、健康で明るく、生きがいを持って生活する地域社会をめざして、僕たち一人一人はもちろん、関係者・団体が連携してみんなで取り組んでいくこうね！



島根県健康推進課のホームページはこちらから  
<http://www.pref.shimane.jp.lg/kenko>

健康長寿しまね  
マスコットキャラクター  
まめなくん

いきいきしまね第十一号

平成二十六年三月発行

島根県健康福祉部健康推進課

TEL 0850-850-1

松江市殿町1番地

TEL 0852-22-6131

## 健康長寿日本一をめざして

# いきいきしまね 2013



平成24年度 世界禁煙デー キャンペーン(JR松江駅)

全国に先駆けて高齢化の進んでいる島根県では、すべての県民の皆様が健康で明るく生きがいをもって生活できる社会の実現をめざして、平成11年度に「第一次健康長寿しまね推進計画(健康増進計画)」を策定し、「健康づくり」「生きがい活動」「要介護状態の予防」を3つの柱として、健康長寿日本一を目指すさまざまな健康づくり活動や啓発運動を積極的に進めてまいりました。この活動は、全県及び県下7つの圏域において、関係者・団体・行政等の連携により組織された「健康長寿しまね推進会議」が中心となって展開しており、長年県民の健康づくり活動を後押ししながら、脳卒中や心臓病などの死亡率等の改善にも寄与してきたところです。このたび、「健康長寿しまね推進会議」はじめ多くの方々の御協力をいただいて、「第二次健康長寿しまね推進計画(健康増進計画)」を策定し、平成25年度からスタートすることとなりました。この内容は、これから10年間の島根県の健康づくりの指針として、従来大切にされてきた地域の人々の「絆」や「ネットワーク」を基盤とする地区ごとの健康づくり活動の重要性を柱に、生涯を通じたきめ細やかな健康づくり活動を推進するものとなっております。今後、県民の皆様の健康づくりが一層発展することを祈念するとともに、この計画を基に、「健康長寿しまね」の取組がより充実した県民運動となつていくことを期待しております。終わりになりましたが、計画策定にあたり、御協力いただきました皆様に心から感謝申し上げます。

- もくじ
- 発刊にあたって ..... 1
  - 「計画の概要版」 ..... 2

- 計画の目標とスローガンの概要／各機関の主な役割 ..... 3  
平成24年度 健康づくり標語・健康づくりグループ表彰の受賞者が決定しました！ ..... 4

「発刊にあたって」

島根県健康福祉部長

布野 典男

# 「計画の概要版」

# 計画の目標とスローガンの体系図

## 平成25年度から 「第二次健康長寿しまね推進計画(健康増進計画) がスタートします!

### 基本目標

#### 『健康寿命を延ばす』



- 平均寿命を延ばす
- 65歳の平均自立期間を延ばし、  
二次医療圏の格差を減らす

島根県では「第二次健康長寿しまね推進計画（健康増進計画）」の策定に向け、「健康長寿しまね推進会議」構成団体（51団体）の皆さんと検討してきました。その概要をご紹介します。

### 基本的な考え方

#### ①「健康長寿しまね県民運動」の展開

- 健康長寿日本一を掲げ、健康で明るく、生きがいを持って生活する地域社会の実現を目指す、県民・関係機関・団体、行政が一体となった県民運動です。
- 全県組織や市町下7つの圏域の「健康長寿しまね推進会議」を母体に、広範で、多様な取組を推進とともに、地域ぐるみの自主的、主体的な活動の活性化を図ります。

#### ②目指せ！生涯現役、健康長寿のまちづくり

- 健康なまちづくりを目指し、子どもから高齢者の生涯を通じた心と身体の健康づくり、介護予防、高齢者の生きがいづくり・社会活動を推進します。
- 住民相互の支え合いなど地域の絆を大切にして、地域力を高め、元気に生きがいを持って生きてできる、生涯現役の健康なまちづくりを目指します。

### 推進すべき4つの柱

#### 住民主体の地区ごとの健康づくり活動の促進

- 人と人の絆や支え合いを重視した住民主体の地区ごとの健康づくり活動の推進



#### 疾病の早期発見、合併症予防・重症化防止

- 特定健康診査や事業所健康診断、がん検診等の受診率の向上
- 効果的な健康診断や保健指導の実施体制の整備
- 生活習慣病患者を継続的に支援するための体制整備



#### 多様な実施主体による連携のとれた効果的な運動の推進

- 学校教育・放課後支援など、地域全体で子どもを育む活動との連携
- 地域と職域との連携
- 地域づくり施策、商工労働施策、農林水産施策との連携

#### 生涯を通じた健康づくりの推進

- 将来を担う子どもや若者の健康づくりの推進
  - 基本的な食生活や生活習慣の確立
- 働き盛りの青壮年の健康づくりの推進
  - 生活習慣のさらなる改善
  - 関係機関（行政、保健医療専門団体、保険者、経営者・労働者団体、健診機関等）との連携した健康づくり
  - 健康づくり情報の発信
- 高齢者の健康づくり、介護予防、生きがいづくり、社会活動への支援
  - 健康づくり、介護予防、生きがいづくり事業の一体化の事業展開
  - 高齢者が地域で活躍できる社会づくり



**基本目標** 「健康寿命を延ばす」 ●平均寿命を延ばす ●65歳の平均自立期間を延ばし、二次医療圏の格差を減らす

### 健康目標

主要な健康指標の改善	●がん死亡率の減少	●脳血管疾患死亡率の減少	●虚血性心疾患死亡率の減少	●自殺死亡率の減少	●8020達成者の増加
主要な生活習慣病の合併症予防、重症化防止	●脳卒中発症者（初発者、再発者）の減少	●糖尿病合併症発症者数の減少（糖尿病腎症による新規透析導入者）	●血糖コントロールが不良な者の減少	●糖尿病治療対象者のうち服薬治療している者の増加	●血圧値の改善

### 生涯を通じた健康づくりに関する健康目標

### 子どもの目標

### 青壮年の目標

### 高齢者の目標

### 社会環境づくり目標

### 行動目標

#### 推進すべき柱【1】 地域ごとの健康づくり活動の促進

- 地域力で健康づくり活動を推進しよう！
- 健康づくりに関する協議会設置市町村
- 市町村の地区組織回数
- 健康づくりグループ表彰事業の推薦団体

#### 推進すべき柱【2】 生涯を通じた健康づくりの推進

- 地域ぐるみで子どもの健康を守ろう！
- 地域ぐるみで若者の健全な生活を応援しよう！

#### 青壮年期

- 乳幼児健診、保健・栄養指導の実施者
- 歯と口の健康づくりを実施する学校
- 配置する学校
- 思春期学級の参加者
- 敷地内禁煙を実施する学校
- 学校保健員会を設置する学校
- 食に関する体験イベントの参加者
- 食に関する体験事業を行う機関・団体
- 20歳未満の栄養指導実施者

#### 高齢期

- 地域や職域で、働き盛りの健康づくりの情報を相互に発信しよう！
- 地域や職域で働き盛りの健康づくりの場を増やそう！

#### 青壮年期

- 新聞や広報誌の健康づくり情報の掲載回数
- 健康づくり応援店
- たばこの煙のない飲食店、理美容店
- がん検診啓発協力事業所
- 歯科衛生教育、歯科健康診査実施者
- 事業主セミナーの参加者数
- 出前講座実施事業所
- メンタルヘルス対策、がん検診、歯科健診実施事業所
- 公共施設の敷地・施設内禁煙
- 事業所の敷地・施設内禁煙

#### 高齢期

- 高齢者が元気に活躍できる地域社会を作ろう！
- 健康づくりに関する協議会で介護予防に取り組む市町村を増やす

#### 推進すべき柱【3】 疾病の早期発見、合併症予防や重症化防止

#### 「生活習慣病を予防し、悪化を防ぐ仕組みを作ろう！」

#### 「みんなで生活習慣病の予防、悪化防止に取り組もう！」

- 地域の課題に応じた生活習慣病を予防したり、悪化を防止する取組を増やす

#### 推進すべき柱【4】 多様な実施主体による連携のとれた効果的な運動の推進

#### 「多様な分野と連携し、健康なまちづくりを進めよう！」

- 小地域福祉活動に取組む地区組織数
- 健康づくり応援店に登録している農家レストラン、直営市
- 地域づくり施策と連携して健康づくりに取組む市町村

### 各機関の主な役割

～関係機関が連携して取り組みます～



\*「ソーシャルキャビタル」

人々の協調行動を活用することにより、社会の効率性を高めることのできる「信頼」「規範」「ネットワーク」といった社会組織の特徴。物的資源(Physical Capital)や人的資源(Human Capital)などと並ぶ新しい概念。(アメリカの政治学者 ロバート・バットナムの定義)